

パワーポイントでデジブック風フォトアルバムの作成

S P A N 2 月パソコンサロン

1 : パワーポイントを起動する。

2 : スライドサイズを選択 **デザインタブのスライドのサイズから**

* PowerPoint 2013 は起動時に表示されるスライドサイズのサイズが「16 : 9」

* PowerPoint 2010 以前のバージョンでは起動時に表示されるスライドサイズのサイズが「4 : 3」の標準サイズです。

デザインタブのリボンの「ページ設定」をクリック→スライドのサイズ指定 (s) の下向き▼をクリックして「画面に合わせる (16 ; 9)」を選択。

* 起動時に表示されるスライドサイズではなくサイズ変更をするときは **3 :** の画像挿入の後にスライドサイズの変更をした方が良い。

* 2013・2010・2007 : 表示→リボンの「表示」の「ガイド」にを入れると「スライドペイン」に入るラインで作業しやすくなる。

3 : 画像の挿入 ←

* 挿入タブのリボンの「フォトアルバム」の下向き▼をクリックして「新しいフォトアルバム (A)」をクリック→フォトアルバムメニューが出てきた→アルバムの内容の写真挿入元の「ファイル/ディスク (F)」をクリック。

* ディスクトップに保存してある写真ファイルからアルバムに作成したい画像をここで、**Shift キー**や **Ctrl キー**を押しながら**ファイル**をクリックし、**複数の画像**を選択することも可能です。

選択→挿入をクリック→「フォトアルバムメニュー」の「アルバムの写真 (R)」に画像が挿入された。→アルバムのレイアウトの「写真のレイアウト (P)」の下向き▼をクリックして任意のメニューを選択する (今回は「2枚の写真」を選択する)。→アルバムのレイアウトの「枠の形 (M)」から任意の形を選択する。→写真のオプションの「すべての写真のキャンプション (A)」にを入れる。→「作成」をクリック。

* パワーポイントのスライドタブに画像が挿入された。

また、写真の合間に文字で説明するスライドを挟みたい場合などは、[テキストの挿入] の [新しいテキスト ボックス] ボタンをクリックします。

4：本の表紙イラストの作成

- ・イラストに挿入する図形は全て「図形の枠線」は線なしとする。
- ・表紙となるスライド1のテキストは(スライドペインの)左側に寄せておく。

*挿入タブのリボンの中の「画像」(図)をクリックする。→表紙に入れる画像を選択挿入する(ここは図形でもよいのですが、アルバムの作成なので撮影をしたときの一コマを入れることでよりアルバムらしく出来上がります)

→スライドペインの右半分上に画像を好みの大きさにする。

挿入タブ「図形」の中から「正方形/長方形」を選択→画像の下に形を作る。

*左側のテキストにアルバムの名前や副題、作者名などを入れる→ホームタブのリボンより文字のサイズ、色、フォントを変更する→テキストを選択状態にして書式タブのリボンの配置から「最前面へ移動」を選択して表紙となる部分の好みの場所に移動する。

*本の雰囲気が出るように「背」や「小口」の部分のイラストを作成する。

背：挿入タブ図形から角丸四角形を選択して背の部分に形を作る→「書式」の図形の塗りつぶしの下向き▼をクリックし色を選択する(テクスチャー(I)から選択すると変化のあるものとなる)→書式タブ「図形の効果」の「光彩(G)から好みの光彩を選択する。(丸みを出す)

小口：挿入タブの図形から角丸四角形を選択→右側に小口の形を作る塗りつぶしパターン(A)から「縦線(反転)」を選択する→前景色(F)・背景色(C)から色を決める。

挿入タブの図形から角丸四角形を選択→書式→図形の塗りつぶし→テクスチャー(I)の▶をクリック→その他のテクスチャー(M)をクリックして→塗りつぶしパターン(A)を選択し「縦線(反転)」を選択する。

(図形の枠線は忘れずにすべて線なしにしておきます)

5：アルバムのページの色を決める

デザインタブの「背景の書式設定」(背景のスタイル→「背景の書式設定」)から塗りつぶし「塗りつぶし(単色)(S)」にチェックを入れる。→色(C)から好みの色を入れる。→すべてに適用(L)をクリック。(ブログやホームページに貼り付けたい時に背景がページに同化されない薄い色を選択した方が良い。同化され

る色を選択した時はスライドに薄い色の枠線をつけると良い)

6 : 表紙ページの背景を白にする。(ブログやHPにAPする場合はブログやホームページの背景と同じ色)

*スライドタブのスライド1を選択→デザインタブの「背景の書式設定」(背景のスタイル→「背景の書式設定」)から塗りつぶし「塗りつぶし(単色)(S)」にチェックを入れる。→色(C)から白を選択(ブログやホームページの背景と同じ色)

7 : 各画像のキャプションを入れる。現在アルファベット文字になっておりますが画像の説明を簡単に入れると良いかと思えます。又、BGMや画像をファイルに保存する時点で画像の説明(コメント)を入れると変更する必要はない。

8 : 裏表紙の作成・・・スライドタブの最後のスライドを選択→ホームタブのリボンの「新しいスライド」から白紙を選択する。

挿入タブのリボンの中の「画像」(図)をクリック→保存してあるファイルから裏表紙となる画像を選択して挿入する→画像をスライド(ペイン)の左上に移動させる→画像の大きさを調節する→挿入タブのリボンの中から「図形」をクリック→「正方形/長方形」を選択→画像の下に「帯」の形を作る→帯の部分に図形の書式の「図形塗りつぶし」の下向き▼をクリックして好みの色(テキストチャター)を入れる→本の「背」の部分を作成する→本の小口の部分を作成する→帯の部分に作者名などを入れる。

9 : 裏表紙のスライドの背景色を白に変更する。(ブログやホームページの背景と同じ色)

10 : スライドに画像切り替えを入れる。

スライドタブの「スライド1」を選択する→画像切り替えタブのリボンの中からページカルを選択→効果のオプションの下向き▼をクリックして見開き左へを選択→継続時間を02:00位に設定する→すべてに適用をクリック。

「スライド1」を選択する→画像切り替えタブのリボンの中から「ワイプ」を選択→効果オプションの右から(R)を選択→継続時間を02:00位に設定する→すべてに適用をクリックする。

11 : BGMの挿入

「スライドタブ」のスライド2をクリック(BGMを挿入開始したいスライド)挿入タブのリボンの中の「オーディオ」をクリック→「このコンピューター上のオーディオ」をクリック→デスクトップに保存しているファイルの中から

BGM を選択して挿入→オーディオスタイルの「バックグラウンドで再生」をクリック→開始：は「自動 (A)」を選択。「スライド切り替え後も再生」に☑を入れる→「スライドショーを実行中にサウンドのアイコンを隠す」に☑を入れる→「オーディオのトリミング」で再生時間の調整。

「スライドタブ」のスライド2をクリック (BGMを挿入開始したいスライド) 挿入タブのリボンの中のオーディオの下向き▼をクリック→ファイルからオーディオ (F) をクリック→デスクトップに保存しているファイルの中からBGM を選択して挿入→オーディオツールの「再生」をクリック→開始：の下向き▼をクリックして「スライド切り替え後も再生」をクリック→「スライドショーを実行中にサウンドのアイコンを隠す」に☑を入れる→「オーディオのトリミング」で再生時間の調整。

作成したフォト アルバムの内容を変更したくなった場合は、[挿入] タブの [図] グループの [フォト アルバム] の下側をクリックし、[フォトアルバムの編集] をクリックします。

1 2 : 保存・・・フォトブックの作成が完了したら保存する。

拡張子 pptx で保存：パワーポイントで編集可能な拡張子

2007・2010・2013

PPTX ファイルは主に Power Point Microsoft Office Open XML Format Presentation (Microsoft Corporation)で使われるデータファイルです。

拡張子 mp4 で保存：ファイル→エクスポート→ビデオの作成→ビデオの作成

拡張子WMVで保存 (2010) :ファイル→保存と送信→ビデオの作成→「ビデオの作成」で「コンピューターおよび HD モニター」の下向き矢印をクリックします→「コンピューターおよび HD モニター」をクリック→「記録されたタイミングとナレーションを使用しない」の下向き矢印をクリック→「記録されたタイミングとナレーションを使用しない」をクリック→「各スライドの所要時間 (秒)」を設定→「ビデオの作成」をクリック→保存。

* PowerPoint2007 には直接動画ファイルに保存する機能がありません。

「Office」ボタン→「名前を付けて保存」→「PowerPoint スライド ショー」の順にクリックして保存します。

赤字は PowerPoint 2007 と 2010 への追加説明です。